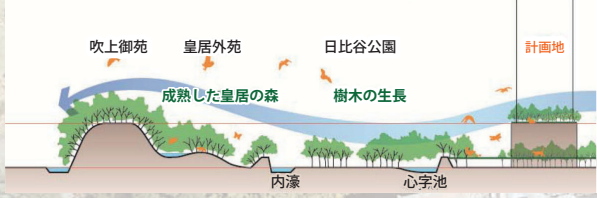




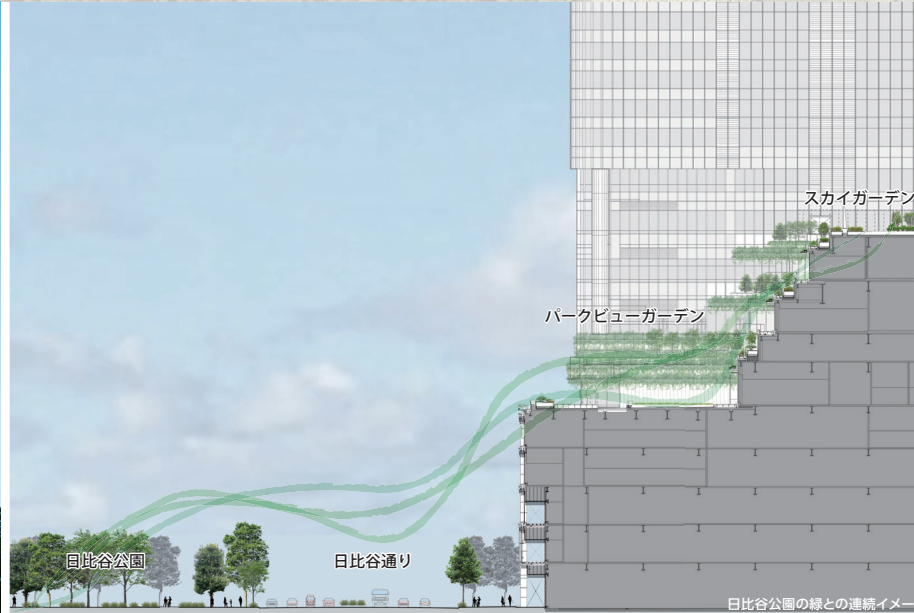
百尺の森づくりー東京ミッドタウン日比谷ー

日比谷の特徴を最大限に活かすコンセプト「In The Park」のもと、日比谷の文化発信拠点として、低層商業施設とシネマコンプレックス、広場などのパブリックスペースが連続し、日比谷ならではの賑わいをもたらすまちを計画。周辺道路を含め、有機的でやわらかなデザインが豊かな緑陰空間と共に周辺エリアを結びつけたランドスケープ、かつての三信ビルをモチーフとし、花崗岩と繊細なディテールを持つエレガントでフォーマルな百尺の低層部と優雅な曲線が軽やかに舞う外装のDancing Towerが一体となり、日比谷ならではのまちな表情を創出した。

With the concept "In the Park", which expresses characters of Hibiya as a cultural center in Tokyo, new building had been planned to connect public spaces both inside and outside the buildings to offer liveliness in Hibiya district, such as commercial facilities on the low-stories, cinema complexes, public plaza, atrium and roof terraces. We tried to design landscape with an organic design like a park to connect building into the city. Also, by façade design of a contemporary and dignified low-stories facade of 30 meter height with motif of the Sanshin Building and elegant curving surface of the tower, calling "The Dancing Tower", they had been aimed to invite people into the district.



日比谷公園側全景



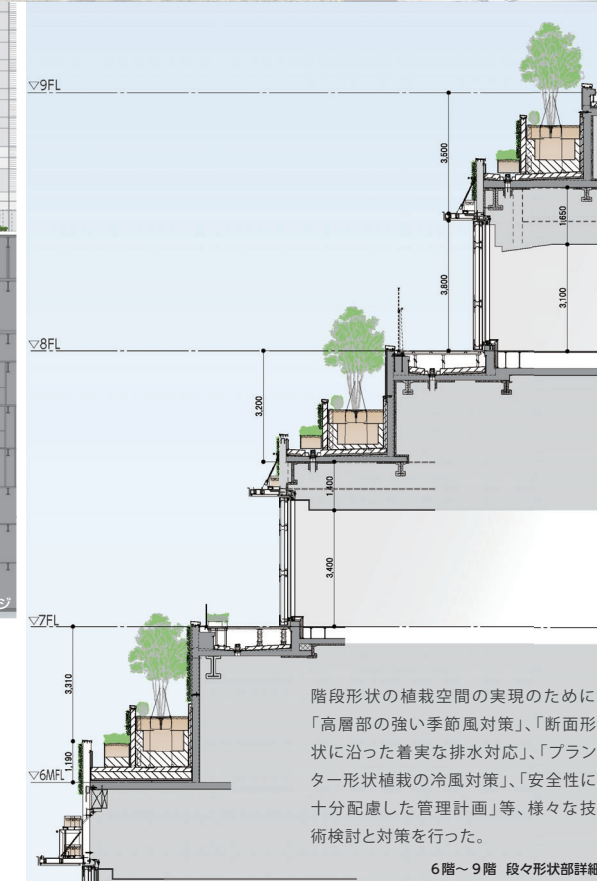
スカイガーデン

パークビューガーデン

日比谷公園の緑との連続イメージ

皇居・日比谷公園の豊かな緑と繋がり～引き込む段々形状の広大な屋上庭園

In The Parkのコンセプトに基づき、日比谷公園の豊かな緑と繋がり、あたかも公園の中をゆったりと散策するような美しい外構空間をデザインした屋上庭園が特徴である。日比谷公園の緑が流れるように駆け上がる、圧倒的な緑量を誇る段々形状の植栽空間が、6階屋上～9階屋上へと途切れることなく展開し、豊かな緑陰空間と共に百尺の森の景観を見事に形作っている。都心部では珍しい、周辺環境と一体となった立体的な外構空間の広がり、地上レベルから屋上レベルへと有機的に流れるようにデザインされ、日比谷の街に唯一無二の景観を生み出している。人の流れと共に適切に配置され、デザインされた水景の穏やかで美しい水音と共に、訪れる人々の憩いの場として、様々な癒しの空間を創出している。



階段形状の植栽空間の実現のために、「高層部の強い季節風対策」、「断面形状に沿った着実な排水対応」、「プランター形状植栽の冷風対策」、「安全性に十分配慮した管理計画」等、様々な技術検討と対策を行った。

6階～9階 段々形状部詳細



日比谷公園側より空撮



9階スカイガーデン

7階水景

9階夜景

段々形状部緑化全景

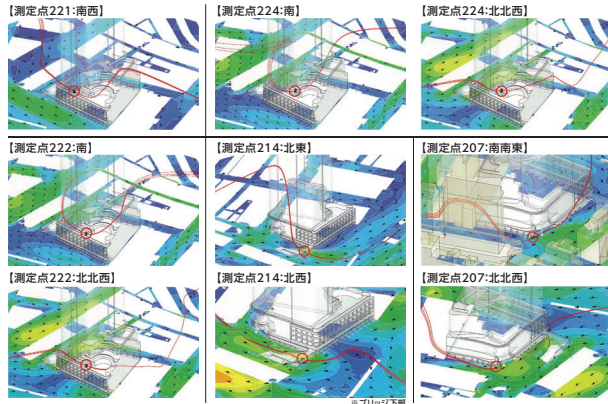
6階水景



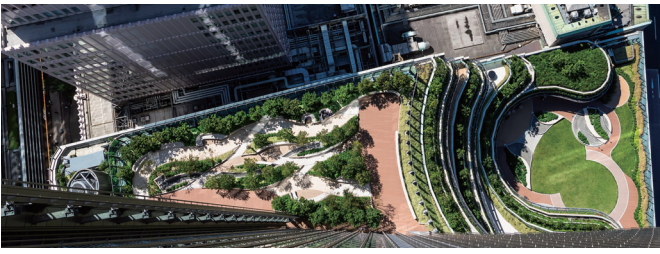
パークビューガーデン夜景

風環境シミュレーションによる高層階での緑化生育環境の確保

植栽計画においては日比谷公園の植生と同種を用いる配慮を行い、一年を通じて美しい四季を感じさせる樹木構成とした。潤いある豊かな都市空間としてのランドスケープデザインを実現するために、植物の環境圧となる西日や、冬場の強い風に対して事前に机上シミュレーションを繰り返すことで、樹種の選定やその固定方法、そしてメンテナンスを含めて細部にわたる検討が可能となり、竣工時から豊かな緑量を維持した外構空間が生み出された。



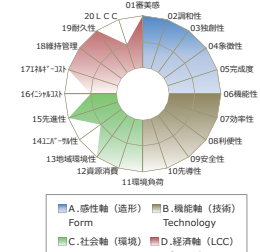
風シミュレーション(風向、風速の可視化)



百尺の森全景

環境・設備デザイン評価表

評価項目	特に関心するデザイン視点	評価項目に対する設計者のデザイン意図 (従来のデザインと比較し、優れている部分、卓越している部分に関して具体的に記述してください。)	自己評価欄		
			新発	優れている	卓越している
A. 感性軸 (造形) Form	01 審美性	☆	○	○	○
	02 調和性	☆	○	○	○
	03 視認性	☆	○	○	○
	04 象徴性	☆	○	○	○
	05 完成度	☆	○	○	○
B. 機能軸 (技術) Technology	06 機能性	☆	○	○	○
	07 効率性	☆	○	○	○
	08 利便性	☆	○	○	○
	09 安全性	☆	○	○	○
	10 実用性	☆	○	○	○
C. 社会軸 (環境) Environment	11 環境負荷	☆	○	○	○
	12 資源消費	☆	○	○	○
	13 地域環境性	☆	○	○	○
	14 LC1-1特性	☆	○	○	○
	15 実用性	☆	○	○	○
D. 経済軸 (LCC) Life Cycle Cost	16 LC1-2特性	☆	○	○	○
	17 LC2-2特性	☆	○	○	○
	18 維持管理	☆	○	○	○
	19 耐久度	☆	○	○	○
	20 LCC	☆	○	○	○



東京ミッドタウン日比谷
 【発注者】三井不動産株式会社
 【設計者】マスターデザインアーキテクト:ホブンスアーキテクト
 都市計画・基本設計・デザイン監修:日建設計
 実施設計・監理:KAJIMA DESIGN
 外構実施設計協力:ランドスケープデザイン
 【施工者】鹿島建設 東京建築支店